

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎国民健康保険等の経費

国保組合支援事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【事業の内容】

(1) 国保組合支援事業

- ・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人当たりに100円を補助金として交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
127	127	127		0

主な支出内訳

・ 国保組合支援事業

県建設連合国保組合補助金

73

県建設業国保組合補助金

54

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-50 国保組合支援事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	19 国保組合支援事業					
主管課	保険年金課			関連課			
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	健やかで心豊かに暮らせるまち						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	127千円	126千円	119千円			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)		126千円	119千円			
	人員配置数	0.1人	0.1人	0.1人			
	人 件 費	1,001千円	1,013千円				
事務事業 運営経費	協働の パートナー						
	総事業費	1,128千円	1,139千円				
	市民1人当 りの経費	6円	6円				
対象者1人 当りの経費							
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
変更なし						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 当該補助事業の廃止を検討しているが、「市民要求の実現を目指す実行委員会」からの補助額の増額要望が毎年出ていること。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 補助額の増額要望団体に対し、当該補助事業の廃止の方向性を示唆し、理解を求めよう努めた。 課題の解決には至っていない。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 当該補助事業を廃止できなかった。 関係団体の理解を得て進めるべきであると考えているため。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 近隣市町の動向を的確に把握するとともに、関係団体の理解を得られるように努める。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	D	改善の必要性 有
	当該補助事業の廃止について、補助団体との協議を行うように努める。				
担当課長氏名:	保険年金課長 相澤 昭弘				

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	D	改善の必要性 有
	当該補助事業の廃止について、補助団体の理解を求めつつ、進める。				
担当部名	健康福祉部	部長名	石井 和子		